

平成31年度 横浜市南希望が丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用

(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

希望が丘南地区は坂道が多く、買い物についての課題があり地域住民で課題について取り組んでいます。希望ヶ丘地区は前年度生活に関するアンケートをとり、地域においての課題の抽出を住民主体で取り組むべく動きが見られます。両地区とも、住民の高齢化に関する関心が高く、自助、共助について積極的に取り組みを持たれています。障害児・者に関して、特に災害時の避難生活等での地域での取り組み方については課題の認識があるものの具体的な地域の役割について現在協議がなされています。高齢、障害、子育て全ての分野に共通して地域ケアプラザの役割や機能を、幅広い年代の住民に理解していただけるように働きかける必要があるという課題に取り組んでいきます。また、地域における各種団体の後方支援を継続して行うことで、地域ケアプラザと住民の顔の見える関係づくりに努めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域や関係機関の会議、自主事業等において、ケアプラザが地域の身近な総合相談の窓口であることを周知し、毎月1回発行される広報紙を活用し、広く地域住民に向けて周知を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域特性や地域課題等を踏まえた、地域にとって必要な自主事業の企画・実施を行う。 子育てサロンや親子のフリースペースを開催し、親子同士の交流の場の提供と、気軽に子育てについて相談できる場を提供する。地域の子どもの居場所支援・学習支援・孤食支援を行い、地域の子どものセーフティネットとなるよう、地域の大人との関わりが持てるよう事業を実施する。 年齢・障害種別を問わず、地域にお住まいの障害児者を対象に事業を実施し、活動の場の提供の他、地域との交流が図れるよう事業を実施する。 高齢者の閉じこもり防止及びボランティア育成も兼ねた「ミニデイサービス(ミデイ)」の継続、介護することへの不安、不満、悩みを解消できるよう「介護者の集い」をケアプラザ協力医の協力も得ながら継続実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民に認知症についての正しい理解の普及・啓発として、認知症サポーター養成講座や講演会等のイベントの実施を行う。認知症キャラバンメイトや地域の認知症カフェ等との連携・活動支援を通し、認知症についての活動の活性化を図ると共に地域住民の自主性を高める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「希望が丘南地区買い物支援プロジェクト」では地域住民とケアプラザ、区役所、区社協で連携して協議を行い、移動販売の実現を目指す。業者決定次第、業者とも連携しながら、もう一つの目的であるコミュニティの場づくりについても具体的に話していく。また、移動販売以外の買い物支援についても視野に入れ協議を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	希望が丘地区の「ちょっとした困りごとについて考える」に関しては連合会長や自治会長と連携し、アンケート結果を可視化して地域課題について情報を提供する場を設定(6月頃)し、その後課題解決に向け、地域住民が考える場の設定を行う。話し合いを重ねて、地域と目指す将来像が一致するよう努める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

平成31年度横浜市南希望が丘地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	横浜市の指定管理者として、公正・中立な対応を常とし対応致します。利用者に対する事業所の紹介については書面にて複数事業所のご紹介をし、利用者の選択を尊重いたします。施設管理等の業者選択においては、市内事業者を中心に選択致します。	各種事故に対する対応、報告に関してはマニュアルに則り対応致します。個人情報に関する研修を実施し、地域ケアプラザ内で取り扱う個人情報に関して適正に取り扱いを致します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1,2、事業対象者と認定された地域の高齢者に対し、介護予防ケアプランを作成し、作成にあたっては、サービス利用後の生活がイメージできるような明確な目標設定を行い、行動意欲を高め、本人の主体性を尊重したケアプランの作成を行います。また、委託契約を結んでいる居宅介護支援事業所との連携及び支援を行います。	要支援・要介護認定を受けた方を対象に居宅介護支援を提供します。地域包括支援センター併設の事業所として、地域・医療機関との連携を強化し、誰もが自分らしく生活できる地域作りに貢献します。コンプライアンスの徹底を行い、公正中立なサービス提供を行います。
職員体制	管理者 保健師等 1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務)	管理者・介護支援専門員 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤専従)
利用者実績(人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標		
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費負担		
職員体制		
利用者実績(人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月

平成31年度「横浜市南希望が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,851,146		18,851,146		18,851,146	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)			0		0	
その他 (提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	18,851,146	0	18,851,146	0	18,851,146	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,553,184	0	10,553,184	0	10,553,184	
本俸	7,985,184		7,985,184	0	7,985,184	
社会保険料	1,045,000		1,045,000	0	1,045,000	
手当計	1,403,000		1,403,000	0	1,403,000	
健康診断費	50,000		50,000	0	50,000	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000	0	70,000	
その他			0	0	0	
事務費	2,568,860	0	2,568,860	0	2,568,860	
旅費	31,000		31,000	0	31,000	
消耗品費	300,000		300,000	0	300,000	
会議費	0		0	0	0	
印刷製本費	60,000		60,000	0	60,000	
通信費	400,000		400,000	0	400,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	0	300,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	0	30,000	
職員等研修費	40,000		40,000	0	40,000	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	30,000		30,000	0	30,000	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費			0	0	0	
その他	1,357,860		1,357,860	0	1,357,860	
事業費	1,084,947	0	1,084,947	0	1,084,947	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算-指定額
指定管理料充当 事業	1,042,947		1,042,947	0	1,042,947	
管理費	3,799,900	0	3,799,900	0	3,799,900	
建築物・建築設備点検	300,000		300,000	0	300,000	
光熱水費	1,822,900	0	1,822,900	0	1,822,900	
電気料金	1,512,900		1,512,900	0	1,512,900	
ガス料金	60,000		60,000	0	60,000	
水道料金	250,000		250,000	0	250,000	
清掃費	500,000		500,000	0	500,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費			0	0	0	
設備保全費	745,000	0	745,000	0	745,000	
空調衛生設備保守	55,000		55,000	0	55,000	
消防設備保守	170,000		170,000	0	170,000	
電気設備保守	300,000		300,000	0	300,000	
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000	0	70,000	
駐車場設備保全費	150,000		150,000	0	150,000	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	844,255	0	844,255	0	844,255	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	844,255		844,255	0	844,255	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一ス対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,851,146	0	18,851,146	0	18,851,146	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,000,947		1,000,947	0	1,000,947	自主事業への参加料等
自主事業費支出	1,000,947		1,000,947	0	1,000,947	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

**平成31年度「横浜市南希望が丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,423,783		23,423,783		23,423,783	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,800,684		5,800,684		5,800,684	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	1,156,000	0	1,156,000		1,156,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	1,156,000		1,156,000		1,156,000	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	30,532,867	0	30,532,867	0	30,532,867	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,900,179	0	26,900,179	0	26,900,179	
本俸	19,000,179		19,000,179		19,000,179	
社会保険料	3,800,000		3,800,000		3,800,000	
手当計	3,824,000		3,824,000		3,824,000	
健康診断費	42,000		42,000		42,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	234,000		234,000		234,000	
その他			0		0	
事務費	1,399,900	0	1,399,900	0	1,399,900	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	80,000		80,000		80,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	120,000		120,000		120,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	30,000		30,000		30,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他	929,900		929,900		929,900	
事業費	1,222,688	0	1,222,688	0	1,222,688	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	128,288		128,288		128,288	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400		152,400	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,010,100	0	1,010,100	0	1,010,100	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	598,100	0	598,100	0	598,100	
電気料金	520,000		520,000	0	520,000	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	78,100		78,100	0	78,100	
清掃費	90,000		90,000		90,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費			0		0	
設備保全費	196,000	0	196,000	0	196,000	
空調衛生設備保守	26,000		26,000		26,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	60,000		60,000		60,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	40,000		40,000		40,000	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	30,532,867	0	30,532,867	0	30,532,867	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

横浜市南希望が丘地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業 1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者 1 高齢者	5 地域
2 障害児・者	6 事業者
3 養育者及び乳幼児	7 その他
4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	Dandy Kitchen ～ふれあい 子ども食堂～	平成28 年度	1 地域 交流	4 子ども		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	子どもの居場所支援、孤食支援、学習支援および地域の大人との顔の見える関係づくりを目的とします。	・16時～17時30分まではフリータイム、17時30分～食事の提供を行います。 ・長期休暇時は一日を通して開催し、自由研究や書初めなどの宿題のお手伝いをします。 ・年12回 毎月第2木曜日16時～18時30分 ・長期休暇時の8月と12月は9時～17時		
2	子育てサロン mam-mam	平成26 年度	1 地域 交流	3 乳幼 児		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	0歳児から未就園児の親子を対象に親子の交流の場と、ママ同士の交流、ヨガをすることでママのリフレッシュを図ることを目的とします。	・前半はフリースペースとして、後半はママのヨガ教室を開催します。 ・イベントや行政との共催事業なども行います。 ・地域の子育て経験者にボランティアを呼びかけ、子どもの見守りのボランティアをしていただきます。 ・年10回 毎月第1木曜日10時～11時30分		
3	親子のフリース ペース	平成30 年度	1 地域 交流	3 乳幼 児		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	子育て支援の一環として、地域の子育て中のママたちの交流と、遊び場の提供を目的とします。	・親子のフリースペースとして多目的室を開放します。 ・年12回 毎月第3月曜日10時～11時30分		
4	みんなの学習室	平成30 年度	1 地域 交流	5 地域	4	1 り優 組 先 的 に 取 組 む	夜間帯の貸館の有効活用と、地域の方や中高校生の学習する場や居場所の提供を目的とします。	・地域ケアルームとボランティアルームを学習室として開放します。 ・毎月第1第3火曜日及び第2第4月曜日18時～20時		
5	歌声喫茶	平成21 年度	1 地域 交流	5 地域	1	1 り優 組 先 的 に 取 組 む	地域住民(主に中高年)を対象に、歌を歌うことでの健康増進を目的とします。	・アコーディオンの演奏に合わせて、合唱を行います。 ・参加者に事業の準備や片づけを呼びかけ、参加者皆で会を運営していただけるよう事業を進めていきます。 ・年12回 毎月第1土曜日10時～12時		
6	ふらっとサロン	平成21 年度	1 地域 交流	5 地域		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	地域住民の交流の場の提供と、ボランティア活動の場を提供する目的とします。	・手作りのお菓子と飲み物を用意し、お茶を飲みながら交流のできる場を提供します。 ・ケアプラザ新聞やチラシ等で広く周知を行い、小さいお子さん連れや、障害のある方にも参加していただけるよう事業を実施します。 ・年23回 毎月第2第4日曜日13時～15時30分		
7	ゆったり体操教室	平成25 年度	1 地域 交流	1 高齢 者		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	既存の体操教室に参加が難しい高齢者を対象に介護予防を目的とします。	・イスに座って、セラバンドやゴムボールを使用した体操を60分、カードや輪投げなどのレクリエーションやゲームを30分行います。 ・年24回 毎月第2第4水曜日10時～11時30分		
8	さわやかクロー パークラブ	平成30 年度	1 地域 交流	2 障害 者		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	障害児者の余暇支援の場と、地域の方とのつながりづくり、障害児者支援にかかわる担い手の育成を目的とします。	・地域のボランティアさんと一緒に外出をします。 ・年2回 5月8月		
9	スイートピーくらぶ	平成30 年度	1 地域 交流	2 障害 者		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	精神障害やクリニックに通院する女性を対象に、同じ精神疾患を持っている人同士の交流と、居場所支援を目的とします。	・内容や開催頻度は参加者と決め実施していきます。 ・外出プログラムについては、障害児者余暇支援事業さわやかクローパークラブと合同で開催します。 ・不定期開催		
10	登録団体説明会	平成25 年度	1 地域 交流	5 地域		1 り優 組 先 的 に 取 組 む	ケアプラザを利用されている団体向けに、部屋貸し利用についてや、緊急時の避難経路について理解を図ることを目的とします。	・貸館の申込みや利用方法、緊急時避難経路、福祉保健活動について説明を行います。 ・日ごろ利用されている皆さんからご意見を伺う時間を設けます。 ・年1回 3月		

番号	事業名	開始年度	事業 数	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
11	ボランティアの集い	平成21年度	5 (共催(1と3))	地域		1 り優先的に取	ケアプラザ事業等で活動されているボランティアを対象に、日頃の活動の感謝を伝えると共に、ボランティア同士の交流を目的とします。	様々な事業等で活動されているボランティア同士の交流が図れるよう実施します。 ・ボランティアに関わる職員にも参加してもらい、ボランティアとの交流を図ります。 ・年1回 3月		
12	みんなで大掃除会	平成21年度	1 地域交流	地域		1 り優先的に取	登録団体の区分Ⅱの団体を対象に、福祉保健活動の活動の場を提供する目的とします。	・日頃使用している部屋の清掃をしていただきます。 ・調理室を利用している団体には、6月にも大掃除をしていただきます。 ・年2回 6月12月		
13	ケアプラザ祭り	平成23年度	7 (共催(1と2と3))	地域		1 り優先的に取	開所10年の感謝の気持ちを込めて開催します。日頃ケアプラザを利用していない地域の方にも、ケアプラザに足を運んでいただき、ケアプラザを知っていただくことを目的とします。	・子ども向けのコーナー、飲食販売コーナー、障害事業所の販売コーナー、ステージ発表等を設けます。 ・ボランティア活動の場の提供を行います。 ・年1回 9月29日		
14	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成23年度	1 地域交流	高齢者		1 り優先的に取	65歳以上の方を対象に、ボランティア活動や地域活動の参加のきっかけづくりを目的とします。	よこはまシニアボランティアポイントの登録研修会を実施します。 ・ケアプラザ自主事業でボランティア活動を始めの方のほか、地域一般の方にもケアプラザ新聞を通じて周知を行います。 ・年1回 開催時期未定		
15	南希望が丘地域ケアプラザエリア地域防災拠点連絡会	平成30年度	1 地域交流	地域		2 ねらいをさせる	ケアプラザのエリアにある3つの地域防災拠点と連携して、災害時における障害児者への防災拠点での受け入れや、対応について具体的な取り組みや仕組みづくりを行う目的とします。	・地域防災拠点や地域の関係団体と連携して、課題の共有や検討を行い、具体的な取り組みや仕組みづくりにつなげます。 ・避難所ヘルプカードを作成し、広く地域へ周知し、地域にお住まいの障害児者へ配布を行います。 ・不定期 第1回連絡会6月1日		
16	きぼうファーム	平成28年度	7 (共催(1と2と3))	障害者		2 ねらいをさせる	希望が丘地区・希望が丘南地区支えあい連絡会、第3期地域福祉保健計画の取り組みの一環として実施します。『きぼうファーム』を通じて、障害児者やご家族と交流を図り、顔の見える関係づくりや相互理解を深めることを目的とします。	・ケアプラザは後方支援として実施します。 ・障害児者余暇支援事業として、野菜の収穫祭、わくわくスポーツかいを実施します。 ・年3回 6月11月1月		
17	ミ・ディ	平成21年度	6 (共催(2と3))	高齢者		1 り優先的に取	ハンドベルや歌、工作による手作業、脳トレや体を軽く動かすミニ運動会など、介護予防の要素も盛り込みながら、月に1回高齢者の方の事業への参加を通して閉じこもりを防止し、仲間づくりの機会の提供を目的とします。	季節にちなんだテーマに沿って、音楽活動や工作活動、体操およびレクリエーション活動、外出レクを行い、閉じこもり防止と外出の機会・他者交流の機会の提供・介護予防に取り組んでいきます。 毎月第2月曜日(8月除く) 年11回実施		
18	介護者の集い	平成21年度	2 包括	地域		1 り優先的に取	地域の介護者を対象に、施設協力医からのアドバイスも頂きながら、参加される方同士の情報交換や交流、介護に役立つ情報の提供、介護の悩みや疲れを共有できる場づくりを目的とします。	前半では介護に関する専門職を招き講義形式で行い、後半はお茶を飲みながら介護者同士の交流や情報交換をしていき、介護者の精神的負担の軽減、介護者の心の支えとなれる場づくりを行っていきます。 奇数月第2水曜日 年6回実施		
19	認知症サポーター養成講座	平成21年度	6 (共催(2と3))	地域		1 り優先的に取	地域において、認知症についての理解を深め、認知症サポーターを少しでも増やし、認知症の方が安心して暮らせるまちづくりを推進していくことを目的とします。	認知症サポーター養成講座として、講話やDVD鑑賞・寸劇を通して認知症への理解を深めてもらうと共に、地域の認知症カフェの活動紹介や体験談等を通じ認知症への取り組みを身近なものとして知ってもらいます。 年2回実施 9～12月		
20	権利擁護講座 相続・介護の備え	令和元年度	2 包括	地域		1 り優先的に取	遺言作成や成年後見制度などの法制度についての理解を深め、老いに伴う様々な問題を未然に防ぐことができることを目的とします。	司法書士の先生による遺言や後見制度について、実例をもとにセミナーで説明を行うと共に、希望者に対して個別相談を行い個別の具体的な悩みにも対応していきます。 年1回実施 6月18日		
21	無料法律相談	令和元年度	2 包括	地域		1 り優先的に取	地域住民に対し、成年後見制度の手続きや遺言作成、相続問題等について法律の専門職の支援を身近に受けることができる機会を提供すると共に、ケアプラザと権利擁護機関との連携を強化することを目的とします。	司法書士の先生による無料の個別法律相談を実施していきます。 奇数月第2水曜日 年5回実施 7月10日・9月11日・11月13日・1月8日・3月11日		
22	消費者被害防止講座	令和元年度	2 包括	地域	2	1 り優先的に取	地域住民が、頻発している振り込み詐欺等の悪質商法被害の実態を理解し、被害にあわないための知識、解決のポイントを学び、被害防止ができることを目的とします。	消費生活総合センターの職員を講師として消費者被害防止を講義形式で行います。 年1回実施 7月18日		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
23	旭区版エンディングノート活用講座	平成29年度	2 包括	5 地域		1 り優先的に取	旭区版エンディングノートを一緒に書いていく過程を通して、これまでの生活を振り返り、これからの生活を安心して豊かに過ごせるようをサポートしていくことを目的とします。	旭区版エンディングノートの書き方の説明に合わせて、健康寿命・介護保険制度・成年後見制度・葬儀・相続・お墓等についても触れ、参加者と共にノートの理解と記入を完成させていきます。年3回実施 1～3月		
24	認知症講座	令和元年度	2 包括	5 地域		1 り優先的に取	認知症の実情を知り、地域住民が地域の問題として捉えることができるため、認知症についての正しい理解の普及・啓発を目的とします。	認知症医療・認知症の実情や認知症の見分け方・関わり方等について、ケアプラザ協力医と専門職による講座を2部形式で実施します。年1回実施 10月		
25	希望が丘南地区ジュニアボランティア養成講座	平成27年度	2 包括	4 子ども		1 り優先的に取	希望が丘南地区のジュニアボランティアを対象に、福祉についての理解を深めてもらい、ボランティア活動につなげることを目的とします。	福祉に対する理解を深めるため、高齢者や認知症についての講義の実施や福祉体験キット・車椅子体験を実施します。年1回実施 8月		
26	希望が丘中地区ジュニアボランティア養成講座	平成27年度	2 包括	4 子ども		1 り優先的に取	希望が丘中地区のジュニアボランティアを対象に、福祉についての理解を深めてもらい、ボランティア活動につなげることを目的とします。	福祉に対する理解を深めるため、高齢者や認知症についての講義の実施やデイサービスでの高齢者との触れ合い体験を実施します。年1回実施 8月		
27	希望が丘南地区買い物支援プロジェクト	平成30年度	3 制整備事業支援体	5 地域		1 り優先的に取	買い物する場所が遠く、また免許返納などで買い物に困難なエリアの方達が少しでも外出でき、目で見ても買物できる機会を増やす事ができ、地域のコミュニティの場となるような活動を目指します。	昨年度発足したプロジェクトチーム(地域住民、ケアプラザ)と区や区社協とも連携し、企業や事業所などと話し合いを行い、まずは移動販売の実現を目指します。月1回程度		
28	希望が丘地区地域でちょっとした困りごとについて考える(仮)	令和元年度	3 制整備事業支援体	5 地域		1 り優先的に取	地域住民からのちょっとした困りごと、一人暮らし高齢者の孤立化などの課題を提案し、地域で考え、地域住民が課題解決に向けての活動の創生を目指すことを目的とします。	昨年10月に実施した「地域福祉アンケート」を元に地域住民の困りごとや不安なことについて、地域で考える場を設置していきます。随時必要に応じて実施		
29	きぼうタウンプロジェクト	平成29年度	3 制整備事業支援体	5 地域		2 ね発展させる	一昨年度立ち上がった「きぼうタウンプロジェクト」。活動を通し、地域の方が認知症になっても安心して暮らしていけるまちを目指し、認知症への理解の啓発、気軽に安心して相談できる場となる活動を目的とします。	認知症カフェ2か所の運営と、認知症サポーター養成講座での啓発活動、認知症ケアの映画の上映等の活動を支援します。また、勉強会を開催し、活動のサポートとなる支援を行います。年5回程度実施		
30	サロン連絡会	平成29年度	3 制整備事業支援体	5 地域	6	1 り優先的に取	生活支援体制整備事業の啓発をふまえ、事業の目的の1つである「居場所・交流」の場であるサロンの担い手や次世代の担い手の創生や担い手と施設運営者等との交流を目的とします。	旭区生活支援コーディネーターと協働して旭区エリア内の「サロン連絡会(生活支援体制整備講演会(仮))」を開催します。また、必要に応じてケアプラザエリア内の連絡会を開催します。旭区エリア内 年2回実施		
31	ステップ1・2希望の風	平成29年度	3 制整備事業支援体	5 地域		2 ね発展させる	介護予防の啓発、集いの場の運営など地域の担い手としての活躍や、社会参加の場の提供を目的として、スクエアステップ(介護予防・認知症予防)のボランティア団体を創設し、活動の支援、活動の場の提供を行います。	「みんなの集いの場」の運営・生活支援・介護予防補助事業サービスBの登録団体である希望カフェの活動支援等の活動の充実を目的とし、ミーティングや勉強会を開催します。 ●ミーティング(年6回) ●活動月2回程度		
32	ミュージックボランティア音楽る	平成29年度	3 制整備事業支援体	5 地域		2 ね発展させる	高齢者の集う場所やサロン、また子供たちの集う場所などで「音楽で地域を元気に」を目的としたミュージックボランティアを創設し、担い手、社会参加の機会など活躍の場の提供、活動の支援を行います。地域とボランティアの連携も図ります。	老人会やサロン、地域のデイサービス、子供会また認知症カフェや集いの場、自主事業などでの活動支援、活動を充実させるためのミーティングや勉強会を開催します。 ●ミーティング 毎月第1日曜日14時～ ●活動 月4回程度		
33	うたごえ「音楽る」	平成30年度	3 制整備事業支援体	5 地域		1 り優先的に取	ミュージックボランティア音楽るを中心に、外出のきっかけづくり、社会参加の場を目的とした身近な地域の交流の場をの提供をケアプラザから遠い地域に向け行います。	希望が丘南地区2箇所、希望が丘地区2箇所での開催を予定しています。屋内にとどまらず、屋外の活動も行います。年4回実施		
34	みんなの集いの場支援	平成30年度	3 制整備事業支援体	1 高齢者	4	2 ね発展させる	エリアを限定しない教会(付属の幼稚園)の集会所を利用し、誰もが気軽に参加できる「みんなの集いの場」を立ち上げ、地域住民、ボランティア団体が自主的に運営できることを目的とし、支援を行います。	ステップ1・2希望の風とコーヒーボランティアが中心となり、「おいしいコーヒーを飲み」、「簡単な運動(スクエアステップ)ができ」、「楽しくおしゃべりができる」『みんなの集いの場』の運営・活動を支援していきます。毎月第2・第4火曜日 14時～16時		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
35	認知症&予防カフェ みなとの茶店 きっさブルメリア 支援	平成29 年度	6 3 (共 催) (2 と)	5 地 域		2 ね 展 展 い さ せ る	「きぼうタウンプロジェクト」の取り組みとして 立ち上がった2か所の認知症&予防カフェに おいて認知症への理解・啓発を連携して行 うことを目的とします。	「みなとの茶店」と「きっさブルメリア」の後方支援とし て、運営支援、活動支援を引き続き行います。 みなとの茶店 毎月第1水曜日 きっさブルメリア 毎月第3土曜日 ともに14時～15時半		
36	元気づくりステー ション 南希の森 ヒルズのわ ホープの友 中の原の和 支援	平成25 年度	6 3 (共 催) (2 と)	1 高 齢 者	5	1 り 優 組 先 的 に 取 り	地域のインフォーマルとして根付いていくよ う、地域ケアプラザと区が協力体制を持って 後方支援を行っていきます。また、参加者には より一層自分達での運営の意識を高めて いけるよう支援していきます。	エリア内で立ち上がっている4つの元気づくりステー ションが円滑に活動できるよう、レクリエーションの支 援やイベントの補佐、情報提供等の運営支援、活動 支援を引き続き行います。 南希の森 毎週火曜日 10時～11時半 ヒルズのわ 毎週金曜日 10時～11時半 ホープの友 毎週金曜日 14時～15時半 中の原の和 毎月第1・第3月曜日 14時～15時半		
37	横浜銀行希望ヶ丘 支店地域貢献活動 支援	令和元 年度	3 制 整 生 活 支 援 体 制	6 事 業 者	5	1 り 優 組 先 的 に 取 り	多様な主体による様々な生活支援体制整備 の充実を図ることを目的とし、地域の中心に ある横浜銀行の地域貢献活動の支援を行い、 地域住民の課題解決や情報提供、集い の場の提供などの支援を行います。	地域住民に向け、お金に関する困りごとや疑問を座 談会の形で横浜銀行内で実施。ケアプラザまで遠い エリアの住民に向け集える場の提供などを行います。 ケアプラザは企画相談や、地域への周知など、 活動の支援を行います。 年3回程度実施		
38	生活支援・介護予 防補助事業サービ スB 希望カフェ 支援	平成30 年度	6 3 (共 催) (2 と)	6 事 業 者	5	1 り 優 組 先 的 に 取 り	生活支援・介護予防補助事業サービスB(通 所支援)の取り組みに手を挙げた希望が丘商 店会中にあるコミュニティカフェ「希望カフェ」 の活動支援を行い、旭区役所、旭区社協と連 携しながら事業を円滑に進められるよう、ま た、地域に根差した活動となれるよう、支援を 行います。	事業の理解を深めてもらうため、スタッフ向けの勉強 会の開催、介護予防プログラムのボランティア派遣、 地域とのネットワークの構築等、活動に向けての支 援を継続して行います。 介護予防プログラム活動支援 第2水曜13:30～ 定例会・勉強会 年6回程度実施		
39	シニアサポーター ひまわり	平成25 年度	6 3 (共 催) (2 と)	1 高 齢 者		2 ね 展 展 い さ せ る	地域活動の介護予防ボランティアの一員とし て、活動できるスキルを学んでもらうことで、 自分たちの生きがいや地域の担い手になっ ていく気持ちを育てるべく、支援を行います。	地域づくり型事業「元気づくりステーション」拡大支援 に向けての活動内容や自分達に出来る介護予防普 及啓発活動を身に付けていけるよう継続支援して いきます。また、介護予防教室開催に向けて、ボラ ンティア活動ができるスキルが身に付けられるよう勉強 会を開催します。 勉強会 年10回程度実施		
40	GoGo健康！昨日 より元気なからだ づくり教室	令和元 年度	2 包 括	1 高 齢 者	5	1 り 優 組 先 的 に 取 り	地域住民が、介護予防の知識を楽しく学び、 また人と触れ合うことで生活に張りが生まれ、 「昨日より元気なからだ」になれることを目的と します。	ロコモ予防体操・姿勢改善・食事について等、介護予 防・認知症予防についての講座を講師招き運動を交 えて実施していただきます。 第3水曜日 年8回実施		